

各関係機関長 殿
病虫害防除員 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病虫害防除所長
(公印省略)

平成27年度技術情報について

平成27年度技術情報第6号を発売したので送付します。

平成27年度技術情報第6号

平成27年8月7日
徳島県

7月第6半旬～8月第1半旬のフェロモントラップ定点調査において、オオタバコガの誘殺数が急増し、ナス葉において25株当たり2.6卵の産下卵が認められました。現地の発生状況把握に努めるとともに適切な防除指導をお願いします。

農作物名：野菜類, 花卉類
病虫害名：オオタバコガ

1. 発生地域 県下全域

2. 発生時期 8月中旬～

3. 発生状況

(1) フェロモントラップ誘殺数

オオタバコガフェロモントラップの誘殺数(7地点平均)は、7月第6半旬が22頭、8月第1半旬が43頭誘殺され、ほぼ平年(14.4頭, 36.6頭)並まで急増した(図1)。

(2) 現地夏秋ナス圃場の発生動向

現地夏秋ナス圃場における産下卵調査(東みよし町で1圃場, 三好市で1圃場, 阿波市阿波町で6圃場を対象)では、8月4日～6日には25株当たり2.6卵を確認した(図2)。

また、一部の圃場では幼虫の発生も確認した(図3)。

(3) 高松地方气象台が8月6日に発表した1か月予報では、平年と同様に晴れの日が多いと見込まれている。気温は平年より高く、降水量はほぼ平年並、日照時間はほぼ平年並と予想されており、発生助長的な気象条件である。

4. 防除方法等

(1) 被害部位(果実, 花蕾)や剪定後の茎葉には卵や幼虫が付着している可能性があるため、圃場外に持ち出して適切に処分する。

(2) 施設栽培では、4mm目合い以下の防虫ネットで開口部を被覆すると、成虫の侵入防止効果がある。

(3) 果実や茎, 花蕾に食入した幼虫や、発育が進んだ幼虫に対しては薬効が著しく低下するので、若齢幼虫主体の時期を狙って薬剤防除を行う。

(4) 本虫は作物の花蕾や生長点付近の新葉に1個ずつ産卵する。野外での卵期間は3日程度であるため、8月2～3半旬には幼虫の発生ピークが来ると見込まれる。

(5) 防除等の詳細については、徳島県植物防疫指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。

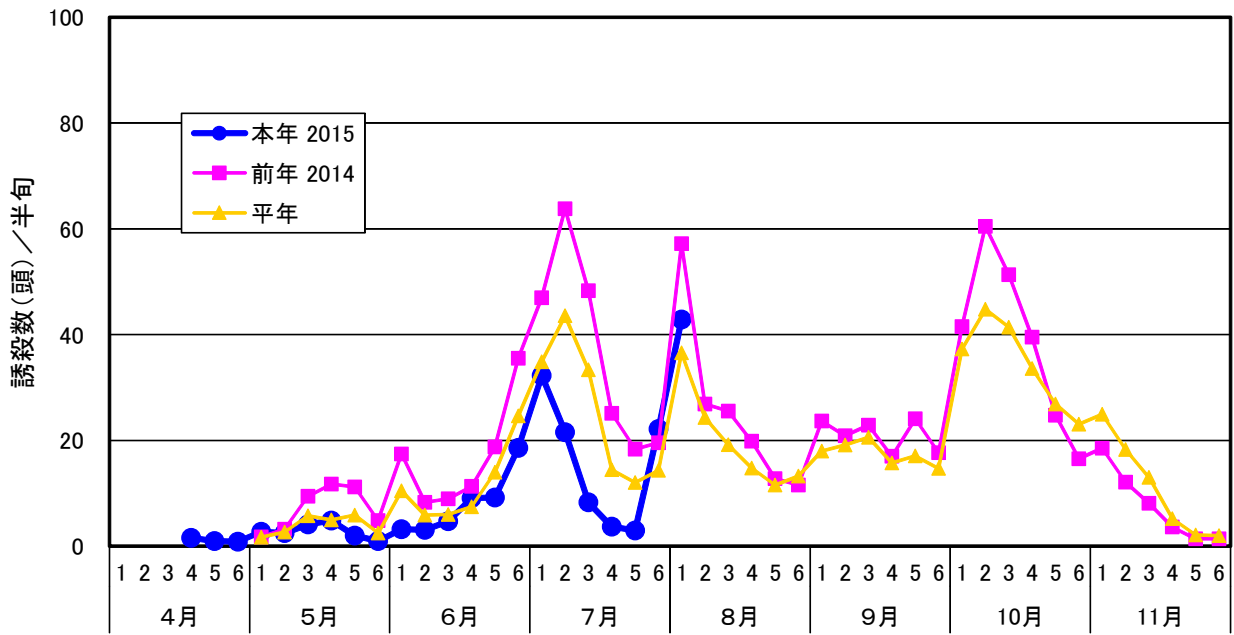


図1 オオタバコガ雄成虫誘殺数の推移
 調査圃場：石井町, 阿波市(香美, 下喜来, 中原), 三好市(勢力), 東みよし町(昼間, 三加茂)

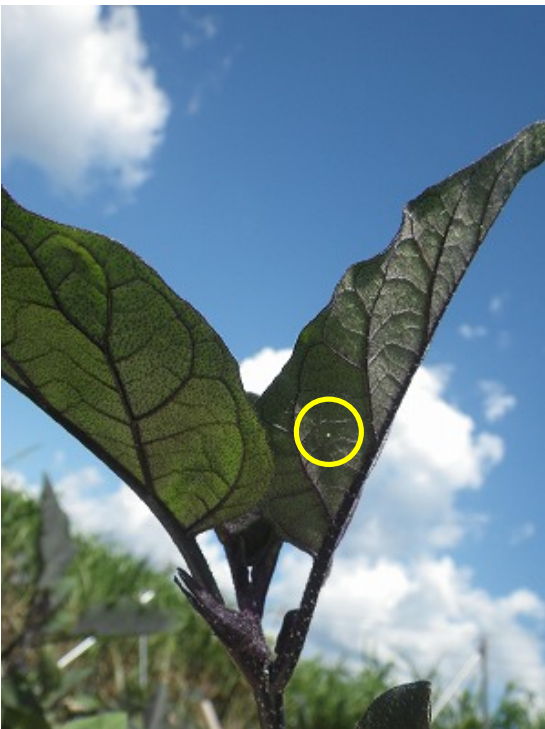


図2 ナスの上位葉に産下された卵(黄色円内)



図3 食害痕と幼虫